



発行所  
水戸市八幡町 11-52  
ラク・ハイツ内  
社会福祉法人  
茨城県母子寡婦福祉連合会  
029 (221) 7505  
編集発行者  
境 洋子

第522号



県母連は共同募金会の受配団体です。

## 令和2年度 理事会の開催

去る5月29日(金)に県母連第1回理事会が県青少年家庭課鈴木主査のご来賓の下に、ラク・ハイツ会議室において開催されました。

議事に先立ち、境会長から、令和元年度事業の協力に対する御礼と、役員の高齢化、会員減少などに危機感を持ち、組織活性化のための取り組みの重要性を述べられました。

理事会での議事は、令和元年度の事業報告と収支決算並びに会計報告の後、監事から監査結果報告があり可決されました。

8月28日(金)に開催を予定されていた「第70回茨城県母子寡婦福祉大会」については、新型コロナウイルス感染の状況を鑑み、今後収束

する予測ができないことから、やむなく年度内開催を断念し、中止とすることに決定されました。

また、6月に行う定時評議員会も新型コロナウイルス感染の影響により、三密を避けるため開催を自粛し、評議員全員からの書面決議を行うことで承認されました。

さらに、報告事項として、新入学児童祝い品の配布結果、評議員の数が減員となったことなどの報告がありました。

定時評議員会の書面決議事項の令和元年度の事業報告と収支決算並びに会計報告は、全員から議案の承認を得ました。

### 令和2年度会員参加(主要)行事

日 程	行 事 名	場 所	事業内容・参加者等
9月21日(月) ～22日(火)	親子すこやか 宿泊研修事業	県立こどもの城	・親子でお泊り、うどん打ち・ゲームなど楽しい企画を準備しています。
11月15日(日) (県央・県北・鹿行) 11月20日(金) (県南・県西)	若年母子家庭 セミナー研修会	ラク・ハイツ会議室 ワークヒル土浦	・県内2ブロックで、生活に役立つ知識の習得などの研修会を開催します。
年度内	親子すこやか日帰り 研修事業	—	・各地区母子会が親子で楽しめる行事を企画・実施しています。
年度内	母子家庭等 指導講座事業	—	・各地区母子会主催で、料理やパン作りなどの技術習得のための講座を開催します。

## 第70回 茨城県母子寡婦福祉大会は中止となりました

令和2年8月28日(金曜日)、ザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県立県民文化センター) 大ホールで開催予定でした「第70回茨城県母子寡婦福祉大会」は、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止になりました。なお、令和3年度に第70回大会として開催する予定です。

## 県央・鹿行ブロックだより

### 母子会でたいけんしたこと

水戸市母子寡婦福祉会

小5年 石川 なつみ

私は、母子会の行事でいろいろなたいけんをしました。

10月13日に、しろ里町のふれあいの里でピザ作りたいけんをしました。本当は、ツリーライミングもするはずだったけど、台風19号が通り過ぎた次の日だったので、ピザ作りしかできませんでした。でも、母とのきずなが深まったと思います。



ます。ピザ作りの後にはホロルの湯に行くことができました。

1月12日には、なめがたファーマーズビレッジへ行きました。やきいもファクトリーミュージアムで工場見学をしたり、スイートポテト作りをたいけんしました。マイナス30どのれいとうこたいけん室の中に入って、ぬれたタオルを回すと、タオルがこおってしまうというたいけんもしました。

その他にもこどものしろでおとまり会をしたり、いろいろたいけんしました。

今は、コロナで外しゅつできないけれど、もうすぐ通常登校になるので、コロナに負けず、勉強をがんばりたいです。そして、これからも母子会でいろいろなたいけんをしたいです。

### 皆さんに感謝

那珂市母子寡婦福祉会

中1年 田中 愛美

私が母子寡婦福祉会の行事に初めて参加したのは弟が小学1年生の時でした。新入生歓迎の時に沢山のパンと弟の文房具を頂きました。その時に、母が「沢山のの人に支えられて生きているんだよ。感謝をして、いつか自分達も恩返しできるようになろうね。」と言われた事を覚えています。それから、クリスマス会やかみね公園への遠足など沢山の行事に参加しました。どれも毎回楽しく会の中でも友達が出来、行事が楽しみでした。

しかし、今年は新型コロナの影響で、学校にも行けず、友達と遊ぶことも出来ず、行事も中止になり楽しいことが無くなってしまいました。家にいることが感染防止になり自分や周りの人を助けることになるのでステイホームをしました。思っている以上に時間は沢山あり、マスク不足が続いて

いたので、母の提案で手作りマスクを作り始めました。最初は生地を切るにも真っ直ぐ切れなかったりしましたが、家族で協力してマスクを作ることが出来ました。日頃大変お世話になっている社会福祉協議会の職員の方へ40個のマスクを寄付



することが出来ました。皆さんがとても喜んでいただけただけで私も嬉しくなりました。また先日は、後台にある「五楽亭」というお蕎麦屋さんが、天ぷらそばを振舞ってくれました。とてもおいしくて私も弟も全部ペロっと食べてしまいました。久しぶりの外食もあり楽しい食事の時間になりました。

今回、新型コロナのせいで失ったものも沢山ありますが、沢山のの人に支えられ生きていることを実感しました。これからはもっともっと恩返しができるようにしっかりと勉強し支えてくれている方達に感謝をして生きていこうと思います。ありがとうございます。

## 茨城町母子寡婦福祉活動の近況報告

茨城町母子寡婦福祉会

会長 牧 野 鈴 枝

令和 2 年の入学いわい会贈呈式は、新型コロナウイルスの為中止と成り、水戸フードバンクから頂いたジュースと菓子、図書カードと手紙を添えて、町社会福祉協議会事務所に取りに来て頂き、14名の児童に善意が届きました。

結果 1 名の入会がありました。母子の入会が暫くなかったので会員皆さんで祝いました。

入会したお子様は(文具の中に新製品があった)と喜んでおりました。「いわい会贈呈式」が出来ない事が残念です。

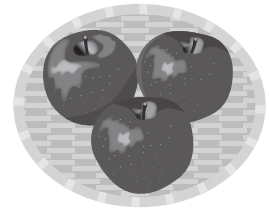
令和元年度の事業は、秋に「国営ひたち海浜公園と奥久慈リンゴ園」に行きました。リンゴ園は

洪水の災害で半分被害に遭っておりましたが、喜んでもてなして頂きリンゴと手造り蒟蒻試食して、皆さんお土産に買い占めてました。帰りに、災害に遭ったと思っていた舟納豆のお店が開いていたので急ぎよ寄りしたら、とても喜んで下さりお土産を頂き、災害の後でどうかしらと思いましたが、決行して善かったです。

参加者は、母子一世帯と寡婦 15 名です。皆さんの気分の良いところで毎年頂いてる年末募金を集めさせて戴きました。

研修講座は、「国産大豆の味噌作り」美味しい味噌おにぎりが楽しみです。

毎年、何かしらの災害があり心して、会員と協力し会を守って行きたいと思えます。



## クリスマス会を実施

城里町母子寡婦福祉会

会長 森 谷 真智子

令和元年 12 月 7 日に 5 年ぶりとなる、クリスマス会を実施する事が出来ました。毎年計画するものの、参加者の方々の都合や日程が合わず、私が会長になってから初めての開催でした。楽しいクリスマス会になる



様にアイデアを出し合い魅力のあるクリスマス会を計画しました。

当日は、朝からみぞれ混じりの寒い一日でしたが、足場の悪い中、32名の参加者をもって楽しいクリスマス会がスタートし

ました。きゃりーぱみゅぱみゅのにぎやかな音楽が会場に鳴り響き、バルーンアートパフォーマーのコアラさんが登場しました。あっという間にバルーンで犬を作りあげ、会場の皆さんから沢山の拍手がありました。この後に雪だるまのリースを親子で作成し、作品を手に持ち記念写真を撮りました。ビンゴゲームも実施し、プレゼントをもらった子供達の満足した笑顔が忘れられません。子供達が笑顔になると、保護者の方々も役員の方も自然と笑顔になりました。子供との交流が少なくなっている今ですが、子供の存在の大切さを実感しました。

参加費だけではとても実施が難しい中、県母連から助成頂けることに感謝致します。

今年は、新型コロナウイルスの影響で自粛の事業も増えておりますが、落ちつきを取りもどしたら、母子部長、副部長と連携を取り合い、今後も親子すこやか交流事業等を実施したいと思います。

未熟な会長ですが、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが支えてくれる社協の皆様にも御礼申し上げます。



## 母子活動に参加して

東海村母子寡婦福祉会

佐藤 はるみ

私が母子会に入会して7年目になりました。これまでに多くの行事があり常に参加してきました。料理教室・花の寄せ植え体験・母連親子宿泊研修・親子日帰研修でディズニーランド・ハワイアンズ・クリスマス会。その行事を通して他の母子の方々とお会いする事も出来ました。

料理教室では、先生を呼びピザとパン作りをしました。生地から作り小麦粉を計量、野菜を切ったり生地を練って発酵させてなど一から作りました。家では生地から作る事は、なかなかないので子供達にも良い体験になりました。食べてる時は、参加者みんなで会話も楽しみながら子供達も自分で作ったピザやパンに満足そうに食べていました。



こんな体験が出来て続けられるのは、境会長をはじめ寡婦の方々のおかげだと感謝しております。東海村には母子家庭の方々がたくさんいますが母子会に入会している方は一部です。母子会の良さをもっと広めて新しい仲間が増えるよう会員一同で活動していきたいと思っております。



## 親子ふれあい事業を通じて

潮来市母子寡婦福祉会

石田 昌子

昨年の11月に笠間芸術の森にて、手ひねり体験に参加させて頂きました。粘土を手で成形しながら平皿、深皿を作りました。

テーブルに4人グループで話をしながら楽しく作りました。本来ならば外の公園で、お弁当を食べる事になっていましたが、あいにくの雨で室内でお弁当を食べ、準備して頂いたゲームをしました。小さい子から年配の方まで、みんなとても盛り上がりました。皆さん楽しそうでした。私の母も参加させて頂き、色々な方とお話が出来て、

とても楽しかった様です。後日、完成した焼き物を受け取り、娘がとても喜んでいました。

私は、潮来市母子寡婦福祉会に入会して4年です。最初のきっかけは、潮来市広報誌のクリスマス会のお知らせでした。その時はポーセラーツの初体験でした。茶碗や皿などに転写シールを貼り熱で焼くものです。

子供とシールを選びながら楽しく作ることが出来ました。最初は、知らない方ばかりで不安でしたが、皆さん声をかけて下さり、とても楽しく子供と時間を過ごした事を覚えています。それから毎年、色々な行事に参加させて頂いております。たくさんの方たちと顔見知りになり、色々なお話をさせて頂き、勉強になりとても楽しいです。入会して良かったなと思っております。



## 合併 15 年

神栖市母子寡婦福祉会

会長 野 村 貴美子

私達母子寡婦福祉会は、旧波崎町と旧神栖町が合併して、神栖市母子寡婦福祉会となり、令和 2 年 8 月 1 日で 15 年となります。

最初は会員の人数も少なく、会自体の存在もあまり知られていませんでした。そのなか市のボランティア活動に参加するなど、アピール活動にこだわりました。行政の方にも必ずこども課に訪れたひとり親家庭の人には、神栖市母子寡婦福祉会の案内をするよう徹底して頂き、県母連の事業内容例えば貸付事業、日常生活支援等皆さんが知らない事業を案内連携を取ってまいりました。

市長との懇談・市議への要望を通じて H27 年やっと自販機の設置を実現することができました。現在社会福祉会館、子どもセンター、学童保育施設合計 10 台置

かせてもらっています。事業収入も思ったよりあり、市の助成金と事業収入で会の運営を行い、若い母子の入会にもつながっています。

今年度は新型コロナの影響で前年度末から事業が中止となり、総会もこれからです。新型コロナウイルスに立ち向かう中で、皆で助け合い、励まし合い、何かあったらすぐ相談できる仲間づくりをして親子共々成長していきたいと思ひます。



## 母子部長会議開催報告

母子部長 大 崎 佳 子

2 月 23 日 (日) ラーク・ハイツ会議室にて「令和元年度茨城県母子寡婦福祉連合会母子部長等会議」が開催され、茨城県内 18 団体 21 名が出席しました。

本会議は毎年 2 月に開催され県内母子部の方々が集まり意見交換等を行い交流が図れる機会となっています。当日の議題は「関東地区母子部長会議の共有」「会員の増強」「フードバンク事業」「その他：各市町村の現状や課題等」を話し合いました。各母子部ともに会員数の減少や役員不足、行事予算や参加人数等、様々な悩み・問題を抱えていました。すぐに解決できる事ばかりではないので、問題提起のみになってしまう案件もありますが、同じ境遇の方々が集まり意見交換する中で、少しでもストレス発散になり、解決につながる情報が得られたら嬉しく思います。また、出席いただいた方の中には仕事を休んで遠方より来られる方も多いため、母子家庭の方が使える制度の紹介や、他支部での成功事例等の情報交換を行い「来て良かった」と思えるような楽しい会議にしていきたいと思ひます。

今後も母子部の活動活性化や世代を超えたコミュニケーションを図るため、このような会議を継続し茨城県母子部を盛り上げていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 母子部役員改選について

母子部役員改選案について下記のとおり可決されました。よろしくお願ひいたします。

- 母子部長 大 崎 佳 子 (神栖市)
- 母子部副部長 篠 木 美 佳 (日立市)
- 母子部副部長 石 井 友 季 子 (常陸太田市)

任期：令和 2 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで





# お知らせ広場

## 母子家庭等 自立促進対策事業

講習種目 「調剤薬局事務講座」  
 日 程 10月3日(土)から11月21日(土)  
 (土曜日のみ8日間)  
 ※認定試験は11月28日(土)  
 会 場 ラーク・ハイツ会議室  
 (水戸市八幡町11-52)  
 対 象 者 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦の方  
 募集人員 20名程度  
 受 講 料 テキスト代3,000円  
 (認定試験は6,500円)  
 託 児 有(2歳児以上)  
 問合せ先 母子・父子福祉センター  
 ☎029-221-8497

## 親子すこやか 宿泊研修

日 程 9月21日(月)から9月22日(火)  
 場 所 県立児童センターこどもの城(大洗町)  
 対 象 者 母子家庭の母と子ども  
 募集人員 80名程度  
 参 加 費 1世帯500円  
 申込期限 8月14日(金)  
 そ の 他 現地集合・現地解散  
 問合せ先 母子・父子福祉センター  
 ☎029-221-8497



## 編集後記

- ◇世界中に蔓延した新型コロナウイルス感染により、多くの方が犠牲となっております。幸いに联合会関係者には罹患がない状況ですが、物資の不足や収入の不安定など、苦慮されている方もたくさんおられます。
- ◇先の理事会では、大変残念ですが今年度の県大会開催が見送られました。今回の機関紙「母子草」のブロックだよりでは、外出や集会の自粛により、母子会の活動が制約される中にもかわらぬご寄稿をいただきありがとうございました。
- ◇新しい生活様式となる今後、母子会が楽しく、充実した活動ができる日を望んで止みません。  
(事務局長)



## 母子会加入のお知らせ

各市町村の母子会では、新しい仲間を募集しています。  
 あなたもお近くの母子会に入って、一緒に事業に参加しませんか。

お問い合わせ

(社福)茨城県母子寡婦福祉連合会  
 TEL 029-221-7505

